

Happy Halloween ハッピー ハロウィーン



兵庫県議会議員

石井ひでたけ



石井ひでたけ県政報告

Vol.105

2023年 秋号

発行元: 石井ひでたけ事務所

みるみる通信

~第2ステージはじまる~
まっすぐに ひたむきに
県政へ 全力投球

日々の活動は
ブログを
ご覧ください



播磨中央公園に 全国トップクラスの サイクリングコース完成!!

加東市にある県立播磨中央公園に、常設としては全国トップクラスとなる全長7.2kmのサイクリングコースとそれに並走する遊歩道が完成しました。「スポーツの日」の10月9日、記念式典が開催され、私も県自転車競技連盟会長として出席させていただきました。



健康増進やサイクルツーリズム振興の一環として、県の中心部に位置する同公園での整備を、県議会での一般質問など様々な機会を通じてかねてから要望していたものです。

式典には県・市、関係者や地元住民、サイクリストなど多くの方が参加し、完成を祝いました。私も挨拶させていただき、「兵庫県におけるサイクルスポーツの聖地として愛され、県民のサイクルスポーツの機運醸成につながること」と期待の言葉を述べました。



第364回定例県議会決算特別委員会に参画 (9月28日～10月18日)

第1弾



公安委員会(警察) (10月10日)

神戸西警察署の駐車場問題

石井 神戸西警察署の来客用駐車場は警察署敷地内に入らないと満車かどうかわからぬ構造で、混雑時の利用が難しくなっている。私の元には改善要望も届いている。例えばコインパーキングにある満空表示の設

置など改善が必要。県民・市民の利便性向上に向け、神戸市と連携し、駐車場問題を解決すべき。

県警総務部長 利便性の向上へ、近隣施設の駐車場を警察署が利用できるよう交渉しているが、利用車両が多く余裕がないため確保に至っていない。

引き続き、署員の確認による円滑な利用、事故防止を図るとともに、協議を継続していく。提案の満空表示の設置も検討する。神戸市とも協議を行っているが、西神中央公園の改修や周辺に市施設を整備する機会などを捉えて、駐車場利用ができるよう交渉する。

この他に、

- ①電動キックボードの交通ルールの周知徹底
 - ②県有施設を活用した自転車等の安全運転教室
 - ③庁舎等の環境整備
 - (1)光熱費高騰対策
 - (2)照明のLED化
- について質問しました。

第364回9月定例県議会報告 (9月20日～10月23日)

○議決案件

- ・令和5年度兵庫県一般会計補正予算（第3号）
- ・令和4年度兵庫県一般会計歳入歳出決算の認定
- ・兵庫県水道用水供給条例の一部を改正する条例
- ・大鳴門橋自転車道設置工事委託契約の締結 など 計48件

○同意人事

- ・教育委員会、人事委員会、公安委員会の委員の任命 計3件

○意見書

- ・消防団員の確保対策及び消防団活動の支援の充実を求める意見書（会派提案分）
- ・生涯を通じた国民皆歯科健診の実現を求める意見書（会派提案分）
- ・「2024年問題」に関する対策を求める意見書
- ・ブラッドパッチ療法に対する適正な診療上の評価等を求める意見書
- ・地方財政の充実・強化に関する意見書
- ・私立学校に対する助成に係る国庫補助制度の堅持及び一層の充実を求める意見書（委員会提出分） 計6件



議案みるみる

令和5年度9月補正予算（予算規模:90.4億円）では、県民生活の安全・安心の確保として児童虐待事案のリアルタイム情報共有システムの構築、自転車ヘルメットの着用促進に向けた購入支援、プロスポーツクラブと連携した地域活性化プロジェクト等を実施します。さらに、福島第1原発の処理水海洋放出をきっかけに、魚の買い控えが懸念されることから、県産水産物の消費を喚起する各種キャンペーンも展開します。また、耐震性不足が判明した県庁1号館等の解体撤去や移転先施設の改修の設計に着手します。

農林水産部(10月11日)――

地球温暖化に対応した農業技術の状況

石井 記録的猛暑日が続いたため、米、野菜、果樹などの品質低下や生育不良など多大な影響が出ている。県では、高温に強い米の新品種育成に取り組んでいるが、米以外の農産物についても温暖化への対策は必要。そこで、米の新品種育成の進捗状況と、農作物全般の温暖化対策は?

農産園芸課長 平成28年度から高温に強い米のオリジナル

新品種の育成に取り組んでいる。令和4年度は現地試験圃(ほ)10箇所を設置し、調査を実施した。令和6年度末には1系統に絞り、生産を本格化させ、令和7年度からの販売を目指している。農作物全般では、サイバー技術の改善、適正な水管理などを支援する。今後、米以外の園芸品種でも導入を図るとともに、技術開発、普及を進めていく。

食料自給の拡大につながる農業生産振興

石井 ロシアのウクライナ侵攻による食料輸入リスクの拡大、気候変動等による食料生産

の不安定化など食料安全保障は大きな課題。県としても食料安全保障確保を担う農林水産業の持続的発展に取り組む必要がある。

農業経営課長 収益性の高い麦・大豆・飼料用作物の作付を応援する事業を創設した。令和4年度は480haが作付転換し、今年度は330haを見込んでいる。引き続き、生産拡大、経営の安定化を図る。

決算特別委員会審議の録画及び議事録は、近日中に私のホームページにアップしますので、是非ご覧ください。

石井ひでたけ 検索

この他に、

- ①地域の実情に応じた農地の有効活用
 - ②農地転用における不適切事案への対応
 - ③新規就農や経営発展への支援
- について質問しました。



総務常任委員会活動報告

閉会中の継続調査事件として9月19日に「市町振興」、10月24日に「人権啓発施策の推進」、「参画と協働による県民躍動の推進」、「安全で安心な暮らしの実現」についてをテーマに開催されました。

管内調査: 9月5日~6日 西播磨地区

- 上林建設株式会社(宍粟市): 新社屋で取り組んでいるフリーアドレスを採用した自由なワークスタイルを実現したオフィス、私設図書館をまちのライブラリーとして一般公開している状況などについて説明を受け質疑応答を行いました。写真①
- 県立山の学校(宍粟市): 森林・造園など自然の中での学習・体験を中心とした学校。全寮制で修学期間は1年間。昨年創設30周年を迎えた。



②

○オリジナルの醤油作りを体験(たつの市):醸造体験および蔵見学ツアーを展開し、フィールドパビリオンに認定されている「発酵LabCoo」「井戸糀店」「末廣醤油株式会社」の取組を調査。写真②

○中播磨県民センター

(管内の主要事業などの説明を受け質疑応答)

- 県立歴史博物館(姫路市): 今年4月、ふるさとの歴史を再発見できる交流博物館としてリニューアルオープンした展示内容等を調査。
- 赤松地区手づくり鎧かぶと工房(上郡町): フィールドパビリオンに認定されている取組状況をヒアリングしながら甲冑着付けを体験。写真③
- 西播磨県民局
(管内の主要事業などの説明を受け質疑応答)



※○は「ひょうごフィールドパビリオン」認定関連施設を調査



③

編集後記



櫛谷町 諏訪神社秋祭りにて

秋祭りや食、文化、スポーツのイベントなど、地域の賑わいが戻ってきました。今夏の長く厳しい猛暑を乗り越えたからこそ、秋風がより心地よく、コロナ禍の3年間を乗り越えたからこそ、マスクを外した笑顔が一層輝いて見えます。ウィズコロナの新時代の到来を実感し、感染症と闘った経験、教訓を活かしてより良い社会、地域の実現に全力を尽くす決意を新たにしています。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



稻刈りのお手伝い

石井ひでたけ プロフィール

昭和41年4月15日生まれ(B型)

西区学園西町在住

白陵中・高、神戸商科大学(現兵庫県立大学)卒、

サラリーマン生活を経て、

阪神淡路大震災直後、会社を退社、代議士秘書

平成15年、二度目の挑戦で県議会初当選

(以降6期連続当選)

50歳で機に議会の活動を第2ステージと

位置づけ、特定の政党に属さず精力的に活動中。

(趣味) ドライブ、自転車、登山(日本100名山踏破) 他

(現 在) 兵庫県議会議員(6期)
兵庫県都市計画審議会 委員
公益財団法人兵庫県スポーツ協会 評議員
兵庫県自転車競技連盟 会長 他
(主な経歴) 関西広域連合議会 議員(2期)
兵庫県監査委員
兵庫県議会議会運営委員会 副委員長
予算特別委員会 副委員長
兵庫県産業労働常任委員会 委員長
兵庫県農政環境常任委員会 委員長
ひょうご県民連合議員団 団長 他 要職を歴任



今定例会で本会議場として使用された県公館の南玄関にて

月曜 県政相談会

毎週月曜日の10時から12時まで伊川谷事務所にて「県政相談会」を開催しています。どんどんご意見・ご要望お寄せください。

伊川谷事務所 地図



公務等で不在の場合がありますので、事務所へご確認の上お越しください。

石井ひでたけ 事務所

伊川谷事務所

〒651-2113 神戸市西区伊川谷町有瀬537-3

TEL 078-978-0667

E-mail: ishihidetake@gmail.com

玉津事務所

〒651-2133 神戸市西区枝吉1-215

TEL 078-920-2200

WEB: https://ishihihidetake.info

